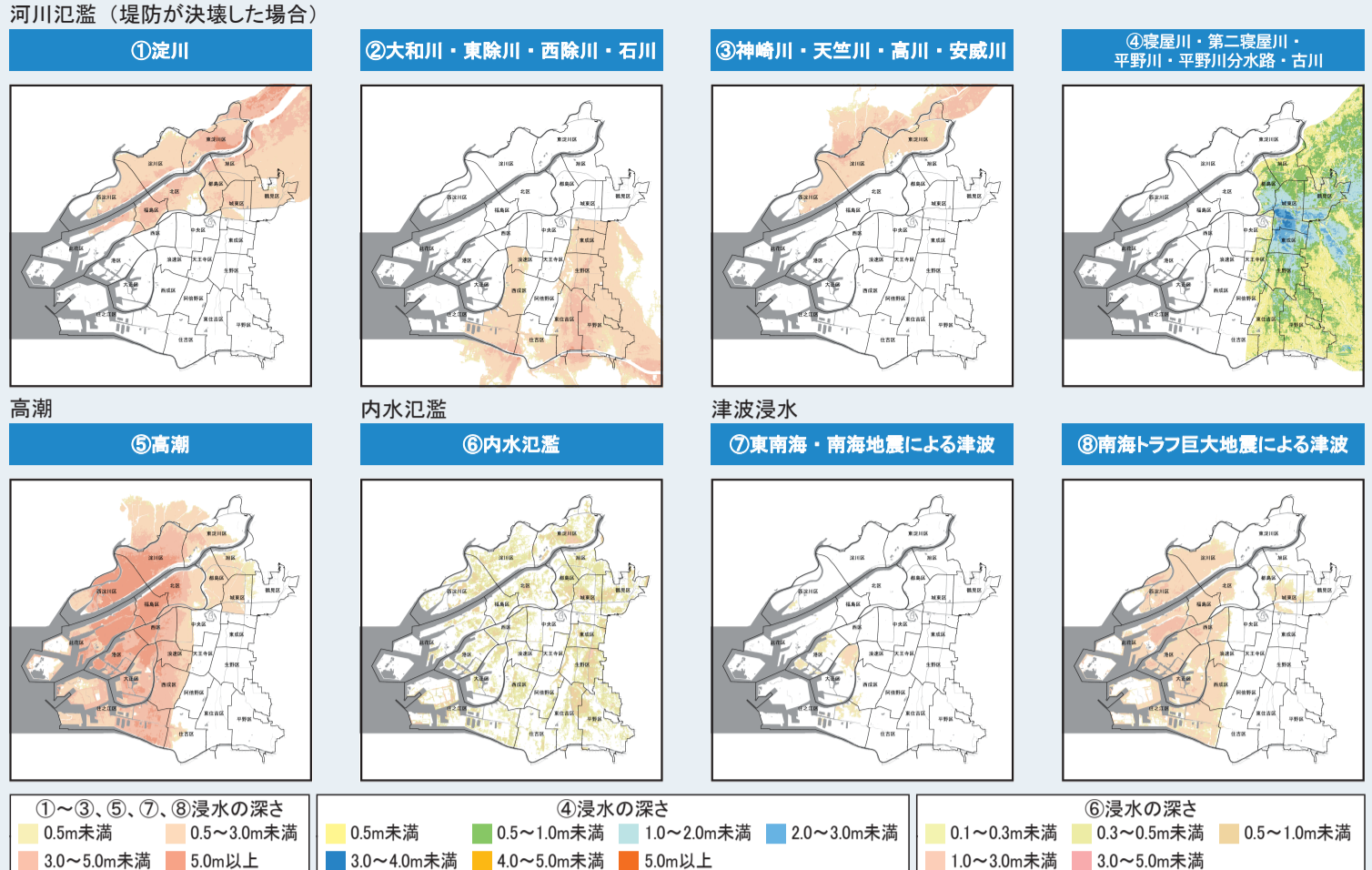


大阪市全域の浸水想定図



災害種別	浸水想定種別	想定条件	公表年月	問い合わせ先	電話番号
河川氾濫	①淀川	24時間総雨量360mm 想定最大規模降雨 (発生確率1/1000程度)	平成29年6月	国土交通省近畿地方整備局 淀川川事務所	072-843-2861
	大和川	12時間総雨量316mm 想定最大規模降雨 (発生確率1/1000程度)	平成28年9月	国土交通省近畿地方整備局 大和川川事務所	072-971-1381
	②東淀川・西淀川	24時間総雨量904.1mm 1時間最大雨量102.5mm	令和元年11月	大阪府富田林土木事務所	0721-25-1131
	石川	24時間総雨量724mm 1時間最大雨量195.5mm	令和3年3月		
	③神崎川	24時間総雨量737mm 1時間最大雨量81.1mm	令和2年1月		
④高潮	中心気圧910hPa(室戸台風級)、最大旋回風速半径75km(伊勢湾台風級)、移動速度73km/h、経路は室戸台風を想定	令和2年9月	大阪港湾局危機管理担当	0725-21-7246	
⑤高潮	中心気圧910hPa(室戸台風級)、最大旋回風速半径75km(伊勢湾台風級)、移動速度73km/h、経路は室戸台風を想定	令和2年9月	大阪港湾局危機管理担当	0725-21-7246	
⑥高潮	中心気圧910hPa(室戸台風級)、最大旋回風速半径75km(伊勢湾台風級)、移動速度73km/h、経路は室戸台風を想定	令和2年9月	大阪港湾局危機管理担当	0725-21-7246	
⑦東南海・南海地震による津波	マグニチュード9.0程度の地震が発生し、防波堤(夜間、開放されているもの)などが閉まらなかった場合に津波による浸水が起きた場合(高潮時を想定)	平成16年3月	大阪港湾局計画課	06-6615-7782	
⑧南海トラフ巨大地震による津波	マグニチュード9.0程度の地震が発生し、最大クラスの津波による浸水が起きた場合(防波堤の沈下や防波堤の閉鎖状況を考慮し、高潮時を想定)	平成25年8月	大阪府危機管理防災企画課	06-6944-6487	

このパンフレットの作成者：大阪市危機管理室(TEL 06-6208-7384)
このパンフレットについては、大阪市危機管理室のホームページでもご覧いただけます。
<https://www.city.osaka.lg.jp/kikikanrishtsu/>

マイタイムラインってなに？

「マイタイムライン」とは、大雨や台風などの風水害にそなえて、一人ひとりの家族や生活の状況に合わせた避難行動、つまり「自分の逃げ方」を考えておくものです。「いつ」「誰が」「何をやるのか」をスケジュールにまとめておくことで、いざという時にあわてずに行動をとる助けになります。

わが家の避難計画 大雨で河川氾濫が起きそうなとき

1 避難先

避難先を確認してメモしておきましょう。状況に応じた避難先として、避難先①~③のすべてを確認しましょう。

原則：
① 自宅・親戚宅・知人宅・職場など(最寄りの浸水しない安全な場所)
② 最寄りの避難所(最寄りの浸水しない安全な場所)
③ 逃げ遅れたら・・・その場々で命を守る場所へ

- 自宅・親戚宅・知人宅・職場など(最寄りの浸水しない安全な場所)
- 最寄りの避難所(最寄りの浸水しない安全な場所)
- 逃げ遅れたら・・・その場々で命を守る場所へ
- 最寄りの水害時(津波)避難ビル(最寄りの浸水しない安全な場所)
- 高い建物や高い場所(最寄りの浸水しない安全な場所)

2 避難を開始するまでに何をするかを考えよう。

3 いつ避難を開始するかいつ何をやるかを記入しよう。

2で確認した行動を参考にタイミングを確認しよう。
3で確認した行動を参考にタイミングを確認しよう。

家が家の避難計画

大雨が予測されるとき

- 警戒レベル1 早期注意情報
- 警戒レベル2 洪水注意報 大雨注意報
- 警戒レベル3 危険な場所かも高くなる等注意
- 警戒レベル4 危険な場所かも全範囲注意
- 警戒レベル5 浸水・高潮発生

記入欄「いつ避難する?」「いつ何をやる?」

例) 非常持ち出し袋を再確認しておく。(お母さん)

例) 避難場所を再確認しておく。(みんな)

例) おばあちゃんとお母さんが親戚の家で避難する。この段階での避難先の自安(避難先①、②)

例) ○○小学校へ避難する【お父さんと子どもたち】この段階での避難先の自安(避難先①、②)

この段階での避難先の自安(避難先①)

※災害状況の進展により必ずしもこの順番で情報がくるとは限りません。状況に応じた柔軟な対応が必要です。

避難完了後 避難後は、家族や大切な人に無事避難したことを伝えよう

連絡方法 家族の集合場所

避難情報が解除されるまでは、避難先からの外出や移動は極めて危険です。

大阪市 水害ハザードマップ

このハザードマップの使い方

1 お住まいの地域は、どのような災害の危険性があるか確認しよう

大雨・台風時にはどの河川の氾濫により浸水するか、高潮の影響を受けやすいか、地震時には津波の影響を受けやすいか、ハザードマップで確認しましょう。

2 災害ごとに避難のタイミングと避難先を確認しよう

災害の状況やあなたの置かれた状況によって、命を守るための避難行動は異なります。大雨・台風、津波の災害ごとに命を守るための避難行動(避難タイミングと避難先)を確認しましょう。

3 命を守るために、掲載している情報やマイタイムラインを活用し、日頃からの備えを確認しよう

災害時には様々な情報が発信されます。いざというときにすぐ行動できるよう、掲載している情報や、書き込み式のマイタイムラインを活用し、日頃から備えておきましょう。

避難先・集合場所

災害の種類ごとに避難先・集合場所を確認し、記入しておきましょう。

災害の種類	避難先・集合場所	連絡先
大雨のとき 洪水	避難先・集合場所	連絡先
台風の時 洪水・高潮	避難先・集合場所	連絡先
津波	避難先・集合場所	連絡先

災害時の連絡先

住吉区役所	06-6694-9734	道路(住之江工務所)	06-6686-0434
住吉区保健福祉センター	06-6694-9973	電気(関西電力全営業所共通)	0800-777-8810
警察署	110	(関西電力(停電))	0800-777-3081
消防署	119	ガスもれ(大阪ガス)	0120-0-19424
下水道(住之江管路センター)	06-6686-1909	電話の故障(NTT)	113
水道(南都水道センター)	06-6627-9511	ひかり電話・携帯電話からは	0120-444113

情報伝達について

情報の受け取りかた

防災情報メール 市の防災や災害時に必要な情報を、登録した携帯電話やパソコンメールで配信

事前登録が 必要です

緊急速報メール 緊急情報を緊急速報メールに対応した携帯電話に配信します

受け取れる 設定が必要なお知らせは、詳しくは携帯電話を事前に確認

Yahoo! 防災速報アプリ 避難情報や地震に関する情報をプッシュ通知でお知らせします

地域の設定で「大阪市〇〇区」を設定しておく、と大阪市内に関する情報が受け取れます。

情報の伝わりかた

避難の情報 水位・河川の情報 地震・津波の情報 気象(雨など)の情報

市民のみならず、精神的に情報収集!

災害情報伝達手段の多様化の取り組み

URL: <https://www.city.osaka.lg.jp/kikikanrishtsu/page/7000509398.html>

緊急時のサイレンのパターン (防災スピーカー)

緊急事態の種類	サイレン(警報音)パターン	サイレンパターンを視聴できます
大津波警報	3秒吹鳴 2秒休止 3秒吹鳴 2秒休止 3秒吹鳴	大阪府危機管理室 ホームページ
津波警報	5秒吹鳴 6秒休止 5秒吹鳴 6秒休止 5秒吹鳴	
警戒レベル5	20秒吹鳴 10秒休止 20秒吹鳴 10秒休止 20秒吹鳴	
警戒レベル4	10秒吹鳴 10秒休止 10秒吹鳴 10秒休止 10秒吹鳴	
緊急地震速報(震度5弱以上)	緊急地震速報のチャイム音	

大阪府危機管理室 ホームページ

安否確認用の伝言サービス

災害時に伝言の録音や再生ができます。

体験利用が可能な日 毎月1日、15日、(24時間) 1月1日~3日、(24時間) 防災ボランティア週間(1月15日午前9時~21日午後5時) 防災週間(8月30日午前9時~9月5日午後5時)

伝言を残すには(録音方法) 1 自宅や自分・家族(被災地内)の電話番号を 2 伝言を残す *市外局番からダイヤルする

伝言を聞くには(確認方法) 2 連絡を取りたいかた(被災地内)の電話番号を 2 伝言を聞く *市外局番からダイヤルする

災害用伝言板

災害時インターネット接続が可能な場合に利用できます。

Web 171 (NTT) URL: <https://www.web171.jp>

ソフトバンク / Y!mobile URL: <http://dengon.softbank.ne.jp>

NIT docomo URL: <http://dengon.docomo.ne.jp>

au (KDDI) URL: <http://dengon.esweb.ne.jp>

J-anpi 安否情報まとめて検索

各社の災害用伝言板等に登録された安否情報をまとめて検索することができます。

URL: <https://anpi.jp/>

記録的な台風が近づいているとき(高潮)

避難はどうする?

浸水が浅いなど、自宅にとどまる方 無理に外に出ない

風雨の状況によっては、家にとどまる方が安全です。自宅の浸水しない安全な場所に避難しましょう。

浸水が深いなど、自宅にとどまれない方 早い段階で避難

浸水の可能性のない場所へ早めに避難しましょう。親戚宅・知人宅・職場などへの避難も選択肢の1つです。

避難するときの注意点

浸水より高い場所へ 強風の中での運転や避難は危険

風が強さは避難行動に影響します。台風等で猛烈な風が吹いているときには、走行中のトラックが横転したりブロック塀や家々が倒壊を始めるおそれもあります。

浸水よりも高く

記録的な台風が近づいているとき(高潮)

災害時の情報(警戒レベル) みんなの命を守る行動

警 戒 レベル 1 気象庁が発表 早期注意情報

警 戒 レベル 2 気象庁が発表 洪水注意報、大雨注意報等

警 戒 レベル 3 市が発令 危険な場所から 高齢者等避難

警 戒 レベル 4 市が発令 危険な場所から 全員避難!!

警 戒 レベル 5 市が可能な範囲で発令 緊急安全確保

※ 河川や災害の状況により必ずしもこの順番で情報がくるとは限りません。状況に応じた柔軟な対応が必要です。

津波が発生したとき 避難はどうする?

できるだけ早く、浸水被害のない場所へ

揺れや津波情報をきっかけにできるだけ早く、浸水被害のない、場所へ避難しましょう。

大きな揺れ、ゆっくりとした揺れを感じたら、海岸や河川から離れ、避難しよう

津波警報が出ている あいだは避難を続けよう

津波情報

予想される津波の高さ	警報の名称	みなさんの対応
10m超	巨大 大津波警報(特別警報)	●できるだけ早く、高いところへ
10m 5m<高さ≤10m		
5m 3m<高さ≤5m		
3m 1m<高さ≤3m	高い 津波警報	●逃げ遅れたら、高い建物、高い場所へ駆け上がる
1m 20cm<高さ≤1m	(表記しない) 津波注意報	●津波情報に注意してください

大雨で河川氾濫が起きそうなとき

避難するときの注意点

大雨の中や周辺が浸水してから外に出るのは危険です

浸水のおそれが高いときには、出歩かずには屋内で待機しましょう。

原則歩いて避難

やむをえず車で避難が必要な方は、高齢者等避難など、より早い段階で避難を開始してください。

避難するときの注意点

浸水した道路は通らない

水が濁って、足元見えにくくなります。マンホールや排水溝などに転落して危険です。

マンホール 危険

避難するときの注意点

避難するときの注意点

警 戒 レベル 1 気象庁が発表 早期注意情報

警 戒 レベル 2 気象庁が発表 洪水注意報、大雨注意報等

警 戒 レベル 3 市が発令 危険な場所から 高齢者等避難

警 戒 レベル 4 市が発令 危険な場所から 全員避難!!

警 戒 レベル 5 市が可能な範囲で発令 緊急安全確保

※ 河川や災害の状況により必ずしもこの順番で情報がくるとは限りません。状況に応じた柔軟な対応が必要です。

水害時避難ビルについて

大阪市では、河川氾濫や津波から一時的または緊急的に命を守るための施設として水害時避難ビルの確保を進めています。いざというときのために、最寄りの水害時避難ビルを確認しましょう。

無理に外に出ない

風雨の状況によっては、家にとどまる方が安全です。自宅の浸水しない安全な場所に避難しましょう。

浸水が深い、家屋倒壊の危険性が高いなど自宅にとどまれない方

避難するときは、できるだけ早く、高いところへ

逃げ遅れたら、高い建物、高い場所へ駆け上がる

津波情報に注意してください

水害時避難ビル

水害時避難ビル(水害時避難ビル) 避難可能時間 [≥2時間]

水害時避難ビル 避難可能時間 [≥2時間]